

令和8年度
(2026年度)
香川高等専門学校専攻科
学生募集要項・入学案内



選抜区分	出願期間	検査日	合格発表日
推薦選抜	令和7年4月21日(月) ～令和7年4月24日(木)	令和7年5月3日(土) (面接該当者がいる場合のみ実施)	令和7年5月15日(木)
学力選抜	令和7年5月26日(月) ～令和7年5月29日(木)	令和7年6月14日(土)	令和7年6月19日(木)
社会人特別選抜	令和7年5月26日(月) ～令和7年5月29日(木)	令和7年6月14日(土)	令和7年6月19日(木)

独立行政法人国立高等専門学校機構
香川高等専門学校

ホームページ <https://www.kagawa-nct.ac.jp/>

高松キャンパス

〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地

T E L (087)869-3866 (学務課入試係直通)

F A X (087)869-3839 (学務課)

詫間キャンパス

〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地

T E L (0875)83-8516 (学生課教務係直通)

F A X (0875)83-7743 (学生課)

目 次

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)	1
募集人員	2
入学者選抜に関する合理的配慮の提供について	3
入学者選抜に係る情報の開示について	4
個人情報の使用目的について	4
推薦による選抜	5
学力検査による選抜	9
社会人特別選抜	14
入学案内	18

※添付書類等

- 入学願書（全選抜共通）
- 受験票・写真票（全選抜共通）
- 調査書（全選抜共通）
- 推薦書（創造工学専攻推薦選抜用）
- 推薦書（電子情報通信工学専攻推薦選抜用）
- 推薦書（社会人特別選抜用）
- 志望理由書（推薦選抜用）
- 志望理由書（学力選抜用・社会人特別選抜用）
- 検定料振込金証明書貼付用紙（全選抜共通）
- 検定料振込用紙（全選抜共通）
- 返信用封筒（全選抜共通）

令和8年度専攻科学生募集要項

入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

香川高等専門学校専攻科は、科学技術創造立国を目指す我が国において、分析・解析能力、創造的課題解決能力及び研究開発能力を身に付け、様々な産業分野において指導的役割を担える創造性豊かな実践的技術者を社会に送り出すとともに、共同研究等をとおして地元産業、地域社会への積極的な貢献を行うことを目的としています。

この目的を達成するために、本校専攻科では、高松キャンパスに創造工学専攻、詫間キャンパスに電子情報通信工学専攻を置いています。各専攻では、次のような人を求めています。

<求める学生像>

創造工学専攻

- 1 倫理観と責任感を備え論理的思考力を身に付けた人
- 2 高度な技術と工学を学ぶために必要な基礎を修得した人
- 3 勉学・研究意欲が高く、自ら創意工夫して行動する人
- 4 英語を含めたコミュニケーション能力の基礎を身につけた人
- 5 さらに各コースでは、次のような人を求めています。
 - ・機械工学コース
得意分野を有する機械技術者になる意欲があり、機械工学の基礎知識を持った人
 - ・電気情報工学コース
電気電子情報分野の幅広い専門知識とともに課題発見・解決能力を修得する意欲を持った人
 - ・機械電子工学コース
「モノづくり」を担う実践的技術者になる意欲があり、機械・電子工学の基礎知識を持った人
 - ・建設環境工学コース
土木技術者になる意欲があり、土木工学の基礎知識を持った人

電子情報通信工学専攻

- 1 技術者を目指す者としての倫理観と責任感がある人
- 2 電子情報通信分野の基礎を修得した人
- 3 研究や開発に主体的に取り組む意欲がある人
- 4 国際コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につけた人

「求める学生像」に基づき、その能力・適性において本校専攻科の教育を受けるにふさわしい資質を有する者を選抜することを目的とし、推薦による選抜、学力検査による選抜及び社会人特別選抜を行います。

推薦による選抜では、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養・目的意識と基礎学力を有する者を選抜するため、推薦書、調査書、志望理由書により総合的に評価します。ただし、本校からの受験者については、面接は実施しません。本校以外からの受験者については、面接を行います。

学力検査による選抜では、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養・目的意識と基礎学力を有する者を選抜するため、学力検査と調査書、志望理由書及び面接により総合的に評価します。

社会人特別選抜では、本校専攻科の教育を受けるのに必要な素養・目的意識と基礎学力を有する者を選抜するため、推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び専門科目に関する口頭試問を含む面接により総合的に評価します。

イノベーション創造型連携教育プログラム(香川大学創造工学部第3年次編入学)

イノベーション創造型連携教育プログラムは、香川大学創造工学部と香川高等専門学校専攻科が連携・協力して、それぞれが強みを持つ教育研究資源を有効に活用しつつ、行政・企業・医療防災・危機管理マネージャーとなるべく人材、課題解決やイノベーション創出の思考を備えた人材養成を目標として、卒業後、地域等の社会で活躍することができる分野横断型の実践技術者を育成することを目的に、実施するものです。

連携教育プログラム履修者は、香川大学創造工学部と香川高等専門学校専攻科の双方に在籍し、それぞれの課程を修了することにより、香川大学卒業証書(学士の学位記)並びに香川高等専門学校専攻科修了証書が交付されます。

募集人員

専攻	募集人員	コース	
創造工学専攻	24名	機械工学コース	6名程度
		電気情報工学コース	6名程度
		機械電子工学コース	6名程度
		建設環境工学コース	6名程度
電子情報通信工学専攻	18名		

上記のうち、「イノベーション創造型連携教育プログラム」履修者

創造工学専攻(高松キャンパス) 若干名

電子情報通信工学専攻(詫間キャンパス) 若干名

※香川大学創造工学部のイノベーション創造型連携教育プログラム特別選抜に合格する必要があります。

入学者選抜に関する合理的配慮の提供について

香川高等専門学校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上または修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに学務課入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一个月前(推薦選抜：令和7年3月24日、学力選抜：令和7年4月30日、社会人特別選抜：令和7年4月30日)を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

必要に応じて、志願者、志願者の保護者等及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告(第二次まとめ)」によって示されている、1)障害者手帳の種別・等級・区分認定、2)適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3)標準化された心理検査等の結果、4)専門家の所見、5)高等専門学校等入学前の支援状況に関する資料、6)本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要も含めて入試担当窓口までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、または入学後に合理的配慮に関して初めて申請なさると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の可否判定には一切影響ありません。

【相談窓口】 (担当係名) 学務課入試係
(電話番号) 087-869-3866
(FAX) 087-869-3839
(MAIL) nyusi@t.kagawa-nct.ac.jp

入学者選抜に係る情報の開示について

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律に基づき、入学者選抜に係る個人情報の開示請求があれば開示します。なお、開示請求に対して、個人情報や入学者選抜の適正な実施に著しく支障が生ずる情報等、開示できない場合がありますので、あらかじめご承知ください。

個人情報の使用目的について

入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価などの入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにも使用します。

- 1 入学後の教育・指導
- 2 入学料，授業料の免除申請の審査
- 3 奨学金申請の審査
- 4 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

イノベーション創造型連携教育プログラムにおける入試情報及び入学後の成績等の修学情報は、本プログラムの特色から学生への適切な学習指導やフォローアップを行う目的において、香川高等専門学校専攻科と香川大学創造工学部で共有します。

推薦による選抜

1 出願資格

(1) 次の各号のいずれかに該当する者。ただし、同一高等専門学校からの推薦上限人数は、創造工学専攻が20名、電子情報通信工学専攻が15名とします。なお、下記(2)のイノベーション創造型連携教育プログラムに出願する志願者は同一高等専門学校からの推薦上限人数の適用対象外とします。

- ① 高等専門学校を令和8年3月卒業見込みの者
- ② 在籍学校長による推薦を受け、合格した場合、確実に入学する意志がある者

【本校を卒業見込みの者以外に対する留意事項】

本校専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の「学士の学位の授与に係る特例の適用認定(特例認定)」を受けているため、学位授与機構が定める認定科目表に掲げる授業科目の単位を修得し、学修総まとめ科目の履修計画表と成果の要旨を提出した後、同機構の審査を経て合格した者に学位が授与されます。

専攻科入学後の「特例認定の適用」の可否を、事前に確認する必要があるため、出願期間開始日の2週間前までに高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係にご相談ください。

特例認定の適用がされないと判断される場合には、通例による学位授与申請を行い、同機構が実施する学修成果レポート審査及び小論文試験に合格する必要があります。

(2) イノベーション創造型連携教育プログラムに出願することのできる者は、次の要件すべてに該当し、合格した場合、入学を確約できる者です。

- ① 本校本科を令和8年3月に卒業見込みの者
- ② 本校本科の1年次から4年次の学年末席次の平均が上位20%以内であり、校長が推薦できる者
- ③ 香川大学創造工学部(第3年次編入学)に出願できるコースは次のとおり

出願可能な本校の学科	香川大学創造工学部創造工学科のコース
電気情報工学科 通信ネットワーク工学科 電子システム工学科 情報工学科	人工知能・通信ネットワークコース
機械工学科 機械電子工学科	機械システムコース

2 出願手続

(1) 出願期間及び提出先

出願期間	令和7年4月21日(月)から令和7年4月24日(木)まで (郵送の場合は4月24日(木)午後5時必着)
受付時間	午前8時30分～午後5時

提出先	<p>創造工学専攻志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川高等専門学校 高松キャンパス 学務課入試係 〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地 <p>電子情報通信工学専攻志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川高等専門学校 詫間キャンパス 学生課教務係 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地
-----	---

(2) 出願方法

郵送の場合は、封筒の表に「専攻科推薦選拔出願書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留又はレターパックプラスにより送付してください。

(3) 出願書類

入学願書	<p>本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。</p> <p>※イノベーション創造型連携教育プログラムの履修を希望する者は、香川大学創造工学部創造工学科の志望コースを記入してください。</p>
受験票 写真票	<p>本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。</p> <p>写真は、正面・上半身・無帽・無背景(縦4cm×横3cm)で、出願日以前3か月以内に撮影したものを所定の位置に貼付してください。</p> <p>写真の裏面に氏名を記入してください。</p> <p>※イノベーション創造型連携教育プログラムの履修を希望する者は、香川大学創造工学部創造工学科の志望コースも記入してください。</p>
調査書	<p>本校所定の様式により、出身(在籍)学校長が作成し、成績証明書を添付のうえ、厳封してください。</p>
推薦書	<p>本校所定の様式により、出身(在籍)学校長が作成してください。</p>
志望理由書	<p>本校所定の様式により、必要事項を記入してください。</p>
検定料	<p>検定料：16,500円</p> <p>振込期間：令和7年4月14日(月)～令和7年4月24日(木)</p> <p>1)、2)とも振込手数料は志願者本人の負担となります。</p> <p>1) ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合</p> <p>本校所定の「振込依頼書」により、志願者本人の氏名で金融機関の窓口から振り込んでください。検定料振込金証明書貼付用紙に検定料振込金証明書(学校提出用)を貼付してください。</p> <p>2) ゆうちょ銀行から振り込む場合</p> <p>募集要項に添付されている「振込依頼書」を使用することはできません。また、預金口座からのみ振込可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書」を受け取り、振込先等を記入いただく必要があります。</p> <p>振込先：百十四銀行 栗林支店 普通 1274656</p> <p>受取人：トクコクリツコウトウケンモンカクコウキコウホフ 独立行政法人国立高等専門学校機構本部</p> <p>振込後は「振込依頼書(お客さま控)」を受領し、検定料振込金証明書貼付用紙に貼付してください。</p>

返信用封筒 (受験票送付用)	添付している封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、460円分の切手を貼付してください。 窓口で受験票の受領を希望する場合は、封筒の提出は不要です。
返信用封筒 (合格通知書等送付用)	添付している封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記してください。
その他	現に日本国に在住する外国人は、市区町村の発行する住民票の写し(コピー不可)を提出してください。 (提出できない者は、旅券(パスポート)の写し(コピーで可。ただし、在留資格・期間記載ページを含む)を提出してください)

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でもその入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類受付後は、出願書類及び検定料は返還しません。ただし、検定料を納付したが出願しなかった場合及び検定料を重複で納付した場合は、返還請求できます。
- ④ 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 調査書、推薦書、志望理由書の様式は本校ホームページからダウンロードできます。印刷する際の用紙はA4判とし、厚さの指定はありません。
- ⑥ 受験票は出願書類受付後に送付します。令和7年5月1日(木)までに受験票が届かない場合は、高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係に連絡してください。

3 選抜の方法

入学者の選抜は、面接(専門科目に関する口頭試問を含む)、推薦書、調査書及び志望理由書により総合的に評価します。

ただし、本校からの受験者については、面接は実施しません。本校以外からの受験者については、面接を次の日程で行います。

4 面接日時及び場所(該当者がいる場合のみ実施)

(1) 面接日時

面接日	時間
令和7年5月3日(土)	集 合 9:10 面 接 9:30 ~

(2) 面接場所

志望専攻	場所
創造工学専攻	香川高等専門学校高松キャンパス
電子情報通信工学専攻	香川高等専門学校詫間キャンパス

5 合格者発表

(1) 発表日時

令和7年5月15日(木) 午前10時

(2) 発表方法

本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

また、推薦者あてに合否を文書で通知し、併せて合格者には合格通知書を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。

なお、電話による合否の問い合わせには応じられません。

6 入学確約書の提出

合格通知書とともに入学確約書の様式を送付します。合格通知を受けた者は、令和7年5月22日(木)までに入学確約書を記載のうえ、「創造工学専攻」にあつては、高松キャンパス学務課入試係に、「電子情報通信工学専攻」にあつては、詫間キャンパス学生課教務係に提出してください。

なお、期限までに入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意志がない者とみなし、合格を取り消します。

7 入学手続

入学確約書を提出した合格者には、別途通知します。

8 推薦による選抜の結果不合格となった者の学力検査による選抜の受験

推薦による選抜の結果、不合格となった者で学力検査による選抜の受験を希望する者は、あらためて学力検査による選抜の出願手続を行ってください。検定料を納付し、出願書類を提出する必要があります。ただし、調査書及び(現に日本国に在住する外国人の場合)住民票の写しは再提出する必要はありません。

学力検査による選抜

1 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)の専攻科の課程を修了した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者のうち学校教育法第 58 条の 2(同法第 70 条第 1 項及び第 82 条において準用する場合を含む。)の規定により大学に編入学することができるもの
- (3) 短期大学を卒業した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者又は令和 8 年 3 月卒業見込みの者のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者又は令和 8 年 3 月修了見込みの者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者又は令和 8 年 3 月修了見込みの者
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和 8 年 3 月修了見込みの者
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【本校を卒業見込みの者以外に対する留意事項】

本校専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の「学士の学位の授与に係る特例の適用認定(特例認定)」を受けているため、学位授与機構が定める認定科目表に掲げる授業科目の単位を修得し、学修総まとめ科目の履修計画表と成果の要旨を提出した後、同機構の審査を経て合格した者に学位が授与されます。

専攻科入学後の「特例認定の適用」の可否を、事前に確認する必要があるため、出願期間開始日の 2 週間前までに高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係にご相談ください。

特例認定の適用がされないと判断される場合には、通例による学位授与申請を行い、同機構が実施する学修成果レポート審査及び小論文試験に合格する必要があります。

2 出願手続

(1) 出願期間及び提出先

出願期間	令和 7 年 5 月 26 日(月)から令和 7 年 5 月 29 日(木)まで (郵送の場合は 5 月 29 日(木)午後 5 時必着)
受付時間	午前 8 時 30 分～午後 5 時

提出先	<p>創造工学専攻志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 香川高等専門学校 高松キャンパス 学務課入試係 <li style="padding-left: 2em;">〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地 <p>電子情報通信工学専攻志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 香川高等専門学校 詫間キャンパス 学生課教務係 <li style="padding-left: 2em;">〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地
-----	---

(2) 出願方法

郵送の場合は、封筒の表に「専攻科学力選抜出願書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留又はレターパックプラスにより送付してください。

(3) 出願書類

入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
受験票 写真票	<p>本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。</p> <p>写真は、正面・上半身・無帽・無背景(縦4cm×横3cm)で、出願日以前3か月以内に撮影したものを所定の位置に貼付してください。</p> <p>写真の裏面に氏名を記入してください。</p>
調査書	<p>本校所定の様式により、出身(在籍)学校長が作成し、成績証明書を添付のうえ、厳封してください。ただし、上記1 出願資格(4)により出願する者は、次のア又はイのいずれか、及びウの書類を添付してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ア 専修学校が発行する修業年限2年以上で修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了又は修了見込みであることの証明書 イ 専門士の称号授与証明書又は授与見込み証明書 ウ 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類
志望理由書	本校所定の様式により、必要事項を記入してください。
TOEIC スコア	<p>TOEIC Listening & Reading Test (IPを含む)成績の原本(令和5年4月以降に受験したもの)を提出してください。</p> <p>原本は、確認後、返却(受験票とともに返送)します。</p>

検定料	<p>検定料：16,500円 振込期間：令和7年5月19日(月)～令和7年5月29日(木) 1), 2)とも振込手数料は志願者本人の負担となります。</p> <p>1) ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合 本校所定の「振込依頼書」により、志願者本人の氏名で金融機関の窓口から振り込んでください。検定料振込金証明書貼付用紙に検定料振込金証明書(学校提出用)を貼付してください。</p> <p>2) ゆうちょ銀行から振り込む場合 募集要項に添付されている「振込依頼書」を使用することはできません。また、預金口座からのみ振込可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書」を受け取り、振込先等を記入いただく必要があります。</p> <p>振込先：百十四銀行 栗林支店 普通 1274656</p> <p>受取人：トクコリツコウトウセンモンガッコウキョウホフ 独立行政法人国立高等専門学校機構本部</p> <p>振込後は「振込依頼書(お客さま控)」を受領し、検定料振込金証明書貼付用紙に貼付してください。</p>
返信用封筒 (受験票送付用)	<p>添付している封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、460円分の切手を貼付してください。</p> <p>窓口で受験票の受領を希望する場合は、封筒の提出は不要です。</p>
返信用封筒 (合格通知書等送付用)	<p>添付している封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記してください。</p>
その他	<p>現に日本国に在住する外国人は、市区町村の発行する住民票の写し(コピー不可)を提出してください。</p> <p>(提出できない者は、旅券(パスポート)の写し(コピーで可。ただし、在留資格・期間記載ページを含む)を提出してください)</p>

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でもその入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類受付後は、出願書類及び検定料は返還しません。ただし、検定料を納付したが出願しなかった場合及び検定料を重複で納付した場合は、返還請求できます。
- ④ 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 調査書、志望理由書の様式は本校ホームページからダウンロードできます。印刷する際、用紙はA4判とし、厚さの指定はありません。
- ⑥ 受験票は出願書類受付後に送付します。令和7年6月6日(金)までに受験票が届かない場合は、高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係に連絡してください。

3 選抜の方法

学力検査による選抜は、学力検査(英語、数学、専門科目)、出身(在籍)学校長から提出された調査書、志望理由書及び面接により総合的に評価します。

(1) 配点

内容	英語	数学	専門科目	調査書	面接	計
配点	100	100	100	100	100	500

※「英語」については、TOEIC Listening & Reading Test (TOEIC Listening & Reading Test (IP)を含む)のスコアによる換算点を英語検査の得点とします。換算式は、以下のとおりです。

(TOEICのスコア) × 1/6 = 英語の得点

なお、小数点以下は切り捨てとし、100点以上になる場合は100点とします。

(2) 専門科目出題範囲

専門科目の出題範囲は次のとおりです。

専攻名	出題範囲
創造工学専攻	出身学科によって、下記A～Dのいずれか1コースを出願時に選択します。選択したコースがそのまま入学後のコースとなります。 A：機械工学コース(材料力学、水力学、熱力学) B：電気情報工学コース(電磁気学、電気回路、論理回路) C：機械電子工学コース(工業力学、材料力学、電気回路) D：建設環境工学コース(構造力学、水理学、地盤工学)
電子情報通信工学専攻	A群又はB群のいずれかを学力検査当日に選択します。 A群：「電磁気学・電気回路・電子回路」 B群：「デジタル回路・情報基礎・プログラミング」

4 検査日時及び場所

(1) 検査日時

検査日	科目等	時間
令和7年6月14日(土)	集 合	9 : 10
	数 学	9 : 30 ~ 10 : 30
	専門科目	10 : 45 ~ 12 : 15
	面 接	13 : 15 ~

(2) 検査場所

志望専攻	場所
創造工学専攻	香川高等専門学校高松キャンパス
電子情報通信工学専攻	香川高等専門学校詫間キャンパス

(3) 受験上の注意事項

- ① 学力検査当日は、令和7年6月14日(土)9時10分までに本校が指定する場所に集合してください。
- ② 試験開始時刻に遅刻した場合は、検査場本部で指示を受けてください。ただし、試験開始後20分以上遅刻した場合は受験を認めません。
- ③ 検査会場では、監督者の指示に従ってください。監督者の指示に従わない場合は、不正行為とみなします。
- ④ 学力検査当日は、受験票、筆記用具を持参してください。筆記用具は、鉛筆、シャー

プペンシル，消しゴムに限ります。

- ⑤ 受験票を忘れたとき，又は紛失したときは，直ちに検査場本部に申し出てください。
- ⑥ 検査会場には時計はありません。必要な方は，時計(計算機能等の特殊機能を有するものは不可)を持参してください。
- ⑦ 昼食は各自で用意してください。

5 合格者発表

(1) 発表日時

令和7年6月19日(木) 午前10時

(2) 発表方法

本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に合格者の受験番号を掲示するとともに，本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

また，合格者には合格通知書を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。

なお，電話による合否の問い合わせには応じられません。

6 入学確約書の提出

合格通知書とともに入学確約書の様式を送付します。合格通知を受けた者は，令和7年9月30日(火)までに入学確約書を記載のうえ，「創造工学専攻」にあつては，高松キャンパス学務課入試係に，「電子情報通信工学専攻」にあつては，詫間キャンパス学生課教務係に提出してください。

なお，期限までに入学確約書を提出しない者は，本校に入学の意志がない者とみなし，合格を取り消します。

7 入学手続

入学確約書を提出した合格者に，別途通知します。

社会人特別選抜

1 出願資格

企業等に在籍する者で、次の各号のいずれかに該当し、所属する企業等の長が勤務成績、人物及び健康ともに優れていると認め推薦する者

- (1) 高等専門学校を卒業した者
- (2) 高等学校(中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。)の専攻科の課程を修了した者のうち学校教育法第 58 条の 2(同法第 70 条第 1 項及び第 82 条において準用する場合を含む。)の規定により大学に編入学することができるもの
- (3) 短期大学を卒業した者
- (4) 専修学校の専門課程を修了した者のうち学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学することができるもの
- (5) 外国において、学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (6) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了した者
- (7) 我が国において、外国の短期大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 14 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (8) その他本校の専攻科において、高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【留意事項】

本校専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の「学士の学位の授与に係る特例の適用認定(特例認定)」を受けているため、学位授与機構が定める認定科目表に掲げる授業科目の単位を修得し、学修総まとめ科目の履修計画表と成果の要旨を提出した後、同機構の審査を経て合格した者に学位が授与されます。

専攻科入学後の「特例認定の適用」の可否を、事前に確認する必要があるため、出願期間開始日の 2 週間前までに高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係にご相談ください。

特例認定の適用がされないと判断される場合には、通例による学位授与申請を行い、同機構が実施する学修成果レポート審査及び小論文試験に合格する必要があります。

2 出願手続

(1) 出願期間及び提出先

出願期間	令和 7 年 5 月 26 日(月)から令和 7 年 5 月 29 日(木)まで (郵送の場合は 5 月 29 日(木)午後 5 時必着)
受付時間	午前 8 時 30 分～午後 5 時

提出先	<p>創造工学専攻志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川高等専門学校 高松キャンパス 学務課入試係 〒761-8058 香川県高松市勅使町 355 番地 <p>電子情報通信工学専攻志願者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・香川高等専門学校 詫間キャンパス 学生課教務係 〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田 551 番地
-----	---

(2) 出願方法

郵送の場合は、封筒の表に「専攻科社会人特別選抜出願書類在中」と朱書きのうえ、簡易書留又はレターパックプラスにより送付してください。

(3) 出願書類

入学願書	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。
受験票 写真票	本校所定の用紙に、必要事項を記入してください。 写真は、正面・上半身・無帽・無背景(縦4cm×横3cm)で、出願日以前3か月以内に撮影したものを所定の位置に貼付してください。 写真の裏面に氏名を記入してください。
調査書	本校所定の様式により、出身学校長が作成し、成績証明書を添付のうえ、厳封してください。ただし、上記1出願資格(4)により出願する者は、次のア又はイのいずれか、及びウの書類を添付してください。 ア 専修学校が発行する修業年限2年以上で修了に必要な総授業時間数が1700時間以上の専門課程を修了したことの証明書 イ 専門士の称号授与証明書又は授与見込み証明書 ウ 専修学校の専門課程の学科の分野や履修内容が確認できる書類
推薦書	本校所定の様式により、所属する企業等の長が作成し、厳封してください。
志望理由書	本校所定の様式により、必要事項を記入してください。
小論文	本校専攻科での勉学及び特別研究についての抱負を記入してください(様式自由、A4判1枚程度)。

検定料	<p>検定料：16,500円 振込期間：令和7年5月19日(月)～令和7年5月29日(木) 1), 2)とも振込手数料は志願者本人の負担となります。</p> <p>1) ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合 本校所定の「振込依頼書」により、志願者本人の氏名で金融機関の窓口から振り込んでください。検定料振込金証明書貼付用紙に検定料振込金証明書(学校提出用)を貼付してください。</p> <p>2) ゆうちょ銀行から振り込む場合 募集要項に添付されている「振込依頼書」を使用することはできません。また、預金口座からのみ振込可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書」を受け取り、振込先等を記入いただく必要があります。</p> <p>振込先：百十四銀行 栗林支店 普通 1274656</p> <p>受取人：トクコリツコウトウセンモンガッコウキョウホフ 独立行政法人国立高等専門学校機構本部</p> <p>振込後は「振込依頼書(お客さま控)」を受領し、検定料振込金証明書貼付用紙に貼付してください。</p>
返信用封筒 (受験票送付用)	<p>添付している封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記し、460円分の切手を貼付してください。 窓口で受験票の受領を希望する場合は、封筒の提出は不要です。</p>
返信用封筒 (合格通知書等送付用)	<p>添付している封筒に、郵便番号、住所、氏名を明記してください。</p>
その他	<p>現に日本国に在住する外国人は、市区町村の発行する住民票の写し(コピー不可)を提出してください。 (提出できない者は、旅券(パスポート)の写し(コピーで可。ただし、在留資格・期間記載ページを含む)を提出してください。)</p>

(4) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備のあるものは受け付けません。
- ② 提出した出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学後でもその入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願書類受付後は、出願書類及び検定料は返還しません。ただし、検定料を納付したが出願しなかった場合及び検定料を重複で納付した場合は、返還請求できます。
- ④ 出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。
- ⑤ 調査書、推薦書、志望理由書の様式は本校ホームページからダウンロードできます。印刷する際の用紙はA4判とし、厚さの指定はありません。
- ⑥ 受験票は出願書類受付後に送付します。令和7年6月6日(金)までに受験票が届かない場合は、高松キャンパス学務課入試係又は詫間キャンパス学生課教務係に連絡してください。

3 選抜の方法

社会人特別選抜は、出身学校長から提出された調査書、企業等の長から提出された推薦書、面接(専門科目に関する口頭試問を含む)、志望理由書及び小論文により総合的に評価します。

4 面接日時及び場所

(1) 面接日時

面接日	時間
令和7年6月14日(土)	集 合 9:10 面 接 9:30 ~

(2) 面接場所

志望専攻	場所
創造工学専攻	香川高等専門学校高松キャンパス
電子情報通信工学専攻	香川高等専門学校詫間キャンパス

(3) 受験上の注意事項

- ① 面接日当日は、令和7年6月14日(土)9時10分までに本校が指定する場所に集合してください。
- ② 集合時刻に遅刻した場合は、検査場本部で指示を受けてください。ただし、集合時刻に20分以上遅刻した場合は受験を認めません。
- ③ 検査会場では、監督者の指示に従ってください。監督者の指示に従わない場合は、不正行為とみなします。
- ④ 面接日当日は、受験票を持参してください。
- ⑤ 受験票を忘れたとき、又は紛失したときは、直ちに検査場本部に申し出てください。
- ⑥ 検査会場には時計はありません。必要な方は、時計(計算機能等の特殊機能を有するものは不可)を持参してください。

5 合格者発表

(1) 発表日時

令和7年6月19日(木) 午前10時

(2) 発表方法

本校高松キャンパス及び詫間キャンパス構内に合格者の受験番号を掲示するとともに、本校ホームページに合格者の受験番号を掲載します。

また、合格者には合格通知書を送付します。不合格者には通知書等の送付はありません。

なお、電話による合否の問い合わせには応じられません。

6 入学確約書の提出

合格通知書とともに入学確約書の様式を送付します。合格通知を受けた者は、令和7年9月30日(火)までに入学確約書を記載のうえ、「創造工学専攻」にあつては、高松キャンパス学務課入試係に、「電子情報通信工学専攻」にあつては、詫間キャンパス学生課教務係に提出してください。

なお、期限までに入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意志がない者とみなし、合格を取り消します。

7 入学手続

入学確約書を提出した合格者に、別途通知します。

入学案内

1 設置

平成 21 年 10 月

2 目的

香川高等専門学校専攻科は、科学技術創造立国を目指す我が国において、分析・解析能力、創造的課題解決能力及び研究開発能力を身につけ、様々な産業分野において指導的役割を担える創造性豊かな実践的技術者を社会に送り出すとともに、共同研究等を通して地元産業、地域社会への積極的な貢献を行うことを目的としています。

3 入学定員

創造工学専攻 24 名

電子情報通信工学専攻 18 名

「イノベーション創造型連携教育プログラム」履修者(若干名)を含む

4 専攻科の教育方針

専攻科の教育方針は、次のとおりです。

- (1) 本科の卒業研究から継続した特別研究の実施と専門科目の学習を通じて、各専門工学領域におけるより高度な知識と素養を身につけて、高度な分析・解析力を養う。
- (2) 周辺分野・関連分野の知識修得と実践経験により、複合領域にも対応できる高い課題設定・課題解決能力、総合力を持った指導力ある実践的技術者を育成する。
- (3) 地域社会との関わりを重視し、技術者としての倫理観、責任感を養う。そのために地域連携部門との連携のもとで、地域教育機関・企業等と共同教育を行う。
- (4) 学内外でのプレゼンテーションの機会を多く設けて、日本語及び英語によるコミュニケーション力と国際的視野を養う。

5 教育内容と特色

創造工学専攻

本専攻は、高専本科で修得した機械工学、電気電子工学、機械電子工学及び建設環境工学に関する分野の知識と技術を基礎として、より高度な専門知識を授けるとともに、豊富な実験・実習、特別研究を通して問題解決能力、実行力を育成します。具体的には、以下に示す 4 つのコースのいずれかを選択し、技術者としての倫理観、責任感を育みながら、先進的実践的技術者の育成を目指します。

(1) 機械工学コース

本コースは、機械工学の知識をベースに、社会性、経済性及び安全性に配慮し、既存の考え方だけでなく工夫考案したアイデアを設計指針に取り入れ、目的に合致した「モノづくり」を行うための幅広い思考力と独創性を身に付けた技術者を育成することを目標としています。

また、一方で、数学や力学などの機械工学に関する基礎知識に加え、先端技術である CAD / CAM (コンピュータ支援設計 / 製造) 及び CAE (コンピュータ支援技術)、機械制御技術、情報処理技術などの科目をカリキュラムに取り入れ、機械工学を中心として工学全般にアプローチで

きる機械技術者を育成することを目標としたカリキュラムになっていることも特長です。

(2) 電気情報工学コース

本コースは、本科で修得した電気回路や情報処理等の電気電子・情報通信分野における工学基礎と専門工学基礎を礎として、学習・教育目標をより高度な観点から完成させることを目的としています。また、最新のトピックスを含めた専門科目を深く学ぶとともに、本科から一貫した研究テーマを追求し、その過程における討議、実験、推考を繰り返しながら着実に論理的な思考力と実行力を身につけることを目的とします。さらに、技術の習得を軸としながら、輪講や各種実習におけるコミュニケーションを通して技術者としての心構えや、人間性を確立することを目指します。

(3) 機械電子工学コース

本コースは、本科の機械電子工学科の学習内容を継承して、機械工学、電子工学及びコンピュータ制御技術の融合したメカトロニクス分野を対象としています。本コースで学ぶ前提として、これら3分野に関する基礎知識と、それらを組み合わせて基本的問題の解決に応用する姿勢と能力が必要です。メカトロニクス分野の講義、実験・実習、輪講、特別研究や学協会での研究発表等の経験を通して、創意工夫を実践して課題を解決する行動力、論理的な思考と表現力、幅広いコミュニケーション能力を身につけ、技術者としての責任感と倫理観を養います。これらの能力を基礎として、より高度な機械システムの開発、設計及び製作「モノづくり」を担う実践的技術者となることを目指します。

(4) 建設環境工学コース

本コースでは、本科で修得した建設環境工学分野の知識と技術を基礎にして、より高度な専門的知識や技術を修得します。このために、建設環境工学分野のより高度な知識を得るための講義とともに、演習、実験実習、特別研究などの問題解決力、応用力、実行力、プレゼンテーション力などを養う科目を数多く開講しています。中でも、特別研究を特に重視しており、学内外における論文発表や口頭発表を通して、論理的思考力、論文作成力、発表力などを養っています。

また、カリキュラムは、できる限り学生の興味や関心に応じて自由に選択できるように配慮し編成されています。本コース修了生には、設計、計画、防災、環境などの専門知識を持った問題解決型建設技術者として、官公庁、コンサルタント、建設会社等への就職及び大学院進学への道が開けています。

電子情報通信工学専攻

(1) 育成しようとする技術者像

- ① 技術者としての責任を自覚し、人類の福祉に貢献できる倫理観を身につけた電子情報通信分野における実践的・高度開発型技術者
- ② 技術者としての基礎知識を身につけ、高度な関連技術を修得し、広い視野を持って技術の発展に対応できる技術者
- ③ 与えられた課題を達成する手段を設計し、粘り強く問題解決に取り組むことができる技術者
- ④ 情報機器を活用して情報収集や情報分析、文書作成、口頭発表ができ、日本語及び英語で共同作業ができる技術者

(2) 教育課程の編成方針、特色、履修方法等

本専攻は、専門性を深めながら、実践的で独創的な開発能力、コミュニケーション能力及び自律性を備えた技術者を育成します。

教育課程は、「教養科目」、「工学基礎科目」及び「専門科目」で構成されます。本科の履修学科に対応した電子、情報、通信分野の推奨科目を設けているので、本科からの継続的な学修ができます。また、特別研究や特別実験・演習を重視しており、特に、2年次にはチームでコミュニケーションを取りながらシステムを構築するエンジニアリング・デザイン教育を実施します。さらに、他専攻や大学等で修得した単位が規程の範囲内で認められます。

6 修業年限及び修了要件

- (1) 修業年限 2 年(長期履修学生は 4 年の範囲内)
- (2) 修了要件 62 単位以上及び本校で指定する修了要件を満たしていること

7 教育課程

創造工学専攻

(令和7年度入学者)

区分	授業科目	授業形態	単位数	学年別配当				備考
				1年		2年		
				前期	後期	前期	後期	
教養科目	必修	実践英語	講義	2	2			
	選択	経営入門	講義	2	2			
		心理学概論	講義	2		2		
		文学作品講読	講義	2			2	
		金融工学入門	講義	2			2	
工学基礎科目	必修	技術者倫理	講義	2	2			
	選択	数学特論	講義	2	2			
		現代物理学	講義	2		2		
		工業英語	講義	2		2		
		物理化学	講義	2		2		
		物理解析学	講義	2			2	
		応用物理学	講義	2	2			
海外語学研修	実習	1				1		
教養・工学基礎科目開設単位数計			25	11	8	6	0	
教養・工学基礎科目修得単位数計			16単位以上					
必修	工学実験・実習Ⅰ	実験	2	2				
	工学実験・実習Ⅱ	実験	2		2			
	工学実験・実習A	実験	1		1			イノベーション創造型連携教育プログラム専用開講科目
	工学実験・実習B	実験	1		1			イノベーション創造型連携教育プログラム専用開講科目
	特別研究Ⅰ	実験	8	8				
	特別研究Ⅱ	実験	8				8	
	輪講Ⅰ	演習	2	2				
	輪講Ⅱ	演習	2				2	
	特別講義	講義	2			2		
	インターンシップⅠ	実習	1		1			
	インターンシップⅡ	実習	2		2			
	インターンシップⅢ	実習	4		4			
	インターンシップⅣ	実習	6		6			
	内燃機関工学	講義	2	2				機械工学コース科目
	計算力学特論	講義	2		2			〃
	弾塑性力学	講義	2			2		〃
	材料強度学特論	講義	2		2			〃
	振動工学特論	講義	2	2				〃
	信頼性工学	講義	2			2		〃
	数値解析特論	講義	2	2				〃
	環境電磁工学	講義	2	2				電気情報工学コース科目
	現代制御理論	講義	2	2				〃
	プロジェクト管理論	講義	2		2			〃
	電子物性	講義	2		2			〃
	集積回路	講義	2		2			〃
半導体工学	講義	2			2		〃	
パワーエレクトロニクス	講義	2			2		〃	
情報通信工学	講義	2	2				〃	
マイクロ波工学	講義	2			2		〃	
デジタル信号処理	講義	2	2				〃	
知識工学	講義	2		2			〃	
画像処理工学	講義	2		2			〃	
伝熱工学特論	講義	2	2				機械電子工学コース科目	
最適適化学	講義	2		2			〃	
先端接合工学	講義	2		2			〃	
エネルギー工学特論	講義	2	2				〃	
制御工学特論Ⅰ	講義	2		2			〃	
制御工学特論Ⅱ	講義	2			2		〃	
生体工学	講義	2	2				〃	
光工学	講義	2		2			〃	
耐震設計工学	講義	2	2				建設環境工学コース科目	
維持管理工学	講義	2			2		〃	
構造解析学	講義	2			2		〃	
交通計画	講義	2		2			〃	
都市デザイン	講義	2	2				〃	
環境防災工学Ⅰ	講義	2	2				〃	
環境防災工学Ⅱ	講義	2			2		〃	
流体力学特論	講義	2	2				〃	
建設数理計画学	講義	2	2				〃	
社会基盤計画学	講義	2		2			〃	
情報システム	講義	2		2			〃	
環境倫理・マネジメント	講義	2			2		〃	
専門科目開設単位数計			119	57	32	30	0	
専門科目修得単位数計			46単位以上					
教養・工学基礎・専門科目開設単位数合計			144	68	40	36	0	
修得単位数合計			62単位以上					

区分	授業科目	授業形態	単位数	学年別配当				備考	
				1年		2年			
				前期	後期	前期	後期		
教養科目	必修	コミュニケーション英語Ⅰ	講義	2	2				
		コミュニケーション英語Ⅱ	講義	2		2			
工学基礎科目	選択	文学特論	講義	2			2		
	必修	技術者倫理	講義	2	2				
	選択	物理学特論	講義	2		2			
		応用数学特論	講義	2	2				
		知的財産権	講義	2		2			
		工業英語	講義	2	2				
	工業数学	講義	2		2				
教養・工学基礎科目開設単位数計				18	8	8	2	0	
修得単位数計				必修6単位を含む14単位以上					
専門科目	必修	特別研究Ⅰ	実験	6	6				
		特別研究Ⅱ	実験	8			8		
		特別実験・演習Ⅰ	実験	4	4				
		特別実験・演習Ⅱ	実験	2			2		
	選択	量子力学	講義	2				2	
		情報工学概論	講義	2	2				
		デジタル信号処理工学	講義	2			2		
		応用電磁気学	講義	2	2				
		グラフ理論	講義	2	2				
		情報ネットワーク論	講義	2		2			
		電子回路特論	講義	2		2			
		計測工学特論	講義	2				2	
		システム制御工学	講義	2			2		
		アルゴリズムとデータ構造	講義	2	2				
		マルチメディア工学	講義	2			2		
		画像処理工学	講義	2				2	
		通信工学	講義	2		2			
		電磁波・光波工学	講義	2			2		
		通信工学特論	講義	2				2	
		応用電子物性工学	講義	2		2			
		機械学習	講義	2			2		
		デジタル制御工学	講義	2				2	
		オブジェクト指向プログラミング	講義	2		2			
		応用ネットワークプログラミング	講義	2			2		
	データベース設計	講義	2				2		
	特別講義	講義	2		2				
インターンシップⅠ	実習	1			1				
インターンシップⅡ	実習	2			2				
インターンシップⅢ	実習	4			4				
インターンシップⅣ	実習	6			6				
専門科目開設単位数計				77	28	15	17	17	
修得単位数計				必修20単位を含む48単位以上					
教養・工学基礎・専門科目開設単位数合計				95	36	23	19	17	
修得単位数合計				必修26単位を含む62単位以上					

8 イノベーション創造型連携教育プログラム

イノベーション創造型連携教育プログラムは、香川大学創造工学部と香川高等専門学校専攻科が連携・協力して、それぞれが強みを持つ教育研究資源を有効に活用しつつ、行政・企業・医療防災・危機管理マネージャーとなるべく人材、課題解決やイノベーション創出の思考を備えた人材養成を目標として、卒業後、地域等の社会で活躍することができる分野横断型の実践技術者を育成することを目的に、実施するものです。

連携教育プログラム履修者は、香川大学創造工学部と香川高等専門学校専攻科の双方に在籍し、それぞれの課程を修了することにより、香川大学卒業証書(学士の学位記)並びに香川高等専門学校専攻科修了証書が交付されます。

9 入学料及び授業料

- (1) 入学料 84,600 円
- (2) 授業料(年額) 234,600 円 (原則半期毎に納入していただきます。)

※入学時及び在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※イノベーション創造型連携教育プログラム履修者に係る香川大学創造工学部の入学料及び授業料の納入は必要ありません。

10 入学料・授業料免除

(1) 入学料免除

特に優れた者であって経済的理由により極めて修学に困難がある学生を支援する高等教育の修学支援新制度や入学料減免、又は災害等による入学料免除等の制度があります。

(2) 授業料免除

特に優れた者であって経済的理由により極めて修学に困難がある学生を支援する高等教育の修学支援新制度や授業料減免、又は災害等による授業料免除等の制度があります。

11 奨学金制度

人物、学業ともに優れ、経済的理由により著しく修学困難な学生に対し、選考の上学資を貸与又は給付する制度です。日本学生支援機構、地方公共団体、財団法人等、いくつかの奨学金制度があります。

イノベーション創造型連携教育プログラム合格者において、学業成績が優秀と認められる者(本科1年次から4年次の学年末席次の平均が上位の者)2名については、1年分の授業料に相当する奨学金が給付されます。

12 長期履修学生制度

社会人特別選抜を経て入学した者で、専攻科の通常の修業年限(2年)を超えて一定の期間(4年の期間内)にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望するものは、申し出によりその計画による履修が認められます。

なお、長期履修学生が納付する授業料の年額は、通常の授業料2年分を申し出た期間の年数で除した額となります。

13 学生寮

希望者は、空室状況及び選考により、入寮できます。

※経費(月額)は、寄宿料、食費、光熱費等として、高松キャンパス約 50,000 円、詫間キャンパス約 53,000 円 (R6.11 現在の金額、今後変更の可能性もあります) です。

14 学士(工学)の学位取得

本校専攻科は、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構の認定を受けています。本校専攻科を修了し、同機構から大学を卒業した者と同等の学力を有する者と認められると、同機構から学士(工学)の学位が授与されます。

なお、イノベーション創造型連携教育プログラム修了者には香川大学より学士(工学)の学位が授与されますので、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構が行う学位授与申請手続きは必要ありません。

入 学 願 書

		受験番号 ※		
専攻名・ コース名	<input type="checkbox"/> 創造工学専攻（機械・電気情報・機械電子・建設環境）工学コース <input type="checkbox"/> 電子情報通信工学専攻			
選抜方法	<input type="checkbox"/> 推薦選抜 <input type="checkbox"/> 学力選抜 <input type="checkbox"/> 社会人特別選抜			
イノベーション創造型連携教育プログラムの志望コース		コース		
志 願 者	ふりがな		昭和 ・ 平成 年 月 日	
	氏 名	生年月日		
	現住所	〒 電話（ ） ー		
	学 歴	自 昭和・平成・令和 年 月		
		至 昭和・平成・令和 年 月		
	・	自 昭和・平成・令和 年 月		
		至 昭和・平成・令和 年 月		
	職 歴	自 昭和・平成・令和 年 月		
	本校所定の用紙を用いて記入してください。			
	勤 務 先	住 所	〒 ー	
名 称				

記入上の注意

1. 黒のペン又は黒のボールペンで記入してください。
2. ※印欄は、記入しないでください。
3. 専攻名・コース名欄は該当する専攻名の（ ）に○印を記入し、コースを選択する必要がある場合は○印で囲んでください。
4. 選抜方法欄の（ ）には、該当する箇所○印を記入してください。
5. イノベーション創造型連携教育プログラムへ履修を希望する者は、香川大学創造工学部創造工学科の志望コースを記入してください。
6. 学歴・職歴欄は、高等専門学校又は高等学校から記入してください。（所属学科等まで記入してください。）
7. 勤務先欄は、企業等に在職のまま入学を志望する者のみ記入してください。
8. 記載事項を訂正する場合は、訂正箇所を＝で抹消し、押印のうえ、訂正事項を記入してください。

令和8年度
香川高等専門学校専攻科
写真票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	
志望専攻 (コース)	<input type="checkbox"/> 創造工学専攻 ()工学コース <input type="checkbox"/> 電子情報通信工学専攻
イノベーション 創造型連携教育 プログラムの志望コース	()コース
推薦選抜の 面接実施	※ <input type="checkbox"/> 面接を実施する <input type="checkbox"/> 面接を実施しない

写真貼付欄

写真は、正面・上半身・無帽・無背景(縦4cm×横3cm)で、出願日以前3か月以内に撮影したもの。写真の裏面に氏名を記入すること。

- ※印欄は、記入しないでください。
- イノベーション創造型連携教育プログラムの履修を希望する者は、香川大学創造工学部創造工学科の志望コースを記入してください。

令和8年度
香川高等専門学校専攻科
受験票

受験番号	※
ふりがな	
氏名	
志望専攻 (コース)	<input type="checkbox"/> 創造工学専攻 ()工学コース <input type="checkbox"/> 電子情報通信工学専攻
イノベーション 創造型連携教育 プログラムの志望コース	()コース
推薦選抜の 面接実施	※ <input type="checkbox"/> 面接を実施する <input type="checkbox"/> 面接を実施しない

- ※印欄は、記入しないでください。
- イノベーション創造型連携教育プログラムの履修を希望する者は、香川大学創造工学部創造工学科の志望コースを記入してください。
- 裏面の「注意事項」をよく読んでおいてください。

(きりはなさないでください)

本校所定の用紙を用いて記入してください。

注意事項

- 1 この受験票は、試験当日必ず持参してください。
- 2 受験票を忘れたとき、又は紛失したときは、直ちに検査場本部に申し出てください。
- 3 検査会場には時計はありません。必要な方は、時計(計算機能等の特殊機能を有するものは不可)を持参してください。
- 4 検査会場では、監督者の指示に従ってください。監督者の指示に従わない場合は、不正行為とみなします。

【推薦による選抜】

- 1 推薦による選抜受験者は、面接を実施する場合、令和7年5月3日(土)9時10分までに本校が指定する場所に集合してください。

【学力検査による選抜】

- 1 学力検査による選抜受験者は、令和7年6月14日(土)9時10分までに本校が指定する場所に集合してください。
- 2 試験開始時刻に遅刻した場合は、検査場本部で指示を受けてください。ただし、試験開始後20分以上遅刻した場合は受験を認めません。
- 3 学力検査当日は、筆記用具を持参してください。筆記用具は、鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、に限ります。
- 4 昼食は各自で用意してください。

【社会人特別選抜】

- 1 社会人特別選抜受験者は、令和7年6月14日(土)9時10分までに本校が指定する場所に集合してください。
- 2 集合時刻に遅刻した場合は、検査場本部で指示を受けてください。ただし、集合時刻に20分以上遅刻した場合は受験を認めません。

(きりはなさないでください)

令和8年度 香川高等専門学校専攻科

調 査 書

		受験番号 ※			
ふりがな		学 校 ・ 学科名	国立 公立 私立	高等専門学校 短期大学 専修学校 学科	
氏 名					
生年月日	昭和・平成 年 月 日生	昭和・平成・令和 年 月 入学・編入学・転入学			
性 別	男 ・ 女	昭和・平成・令和 年 月 卒業見込・卒業 修了見込・修了			
成 績 証 明 書 (出身学校所定の用紙を使用し、 当該学校長が作成したものを添付 のうえ厳封すること。 (成績の評定基準を右表に明示する。))		評定基準	評定区分	点 数 の 範 囲	
				点～ 点	
				点～ 点	
				点～ 点	
				点以下	
卒業研究 題 目					
卒業研究 要 旨					
在 学 中 の 状 況		学科内 席次及 び年間 欠席数	学年	席次○位／○人中	欠席日数／授業日数
			1年	/	/
			2年	/	/
			3年	/	/
			4年	/	/
5年	/	/			
備 考					
<p>本書の記載事項に誤りがないことを証明する。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>学 校 所 在 地</p> <p>学 校 名</p> <p>学 校 長</p> <p>記載責任者名</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">職印</div>					

記入上の注意

- ※印欄は、記入しないでください。
- 在学中の状況欄は、人物・課外活動・生活態度等を記入してください。
- 備考欄は、特記すべき事項を記入してください。
- 長期欠席の場合は、備考欄にその理由を記入してください。

創造工学専攻推薦選抜用

受験番号

※

推 薦 書

令和 年 月 日

香川高等専門学校長 殿

学校名：

学校長：

印

下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつ者として認め、推薦します。

記

志 望 コ ー ス _____ 工学コース

推 薦 学 生 氏 名 _____

出 身 学 科 _____

卒 業 見 込 年 月 令和 年 月 _____

推薦書記入者の
職・氏名

下記の基準により（ ）内に評価（S, A, B）を、□内に評価を裏付ける具体的内容を記入してください。

(1) 倫理観・責任感（倫理観と責任感を備え論理的思考力を身に付けた人）

()

(2) 基礎学力（高度な技術と工学を学ぶために必要な基礎を修得した人）

()

(3) 勉学・研究意欲，創意工夫（勉学・研究意欲が高く，自ら創意工夫して行動する人）

()

*裏面にも記入願います。

【評価基準】

S：学科内（40名程度）で1，2位
A：学科内で10位以内
B：学科内で20位以内

記入上の注意

- ※印欄は，記入しないでください。
- 推薦書の記入者は，原則として本人を指導した教員としてください。

(4) コミュニケーション力 (英語を含めたコミュニケーション力の基礎を身につけた人)

()

--

(5) 志望コースに応じて以下の項目の1つを記入してください。

- (a) 機械工学コース (得意分野を有する機械技術者になる意欲があり, 機械工学の基礎知識を持った人)
- (b) 電気情報工学コース (電気電子情報分野の幅広い専門知識とともに課題発見・解決能力を修得する意欲を持った人)
- (c) 機械電子工学コース (「モノづくり」を担う実践的技術者になる意欲があり, 機械・電子工学の基礎知識を持った人)
- (d) 建設環境工学コース (土木技術者になる意欲があり, 土木工学の基礎知識を持った人)

()

--

【評価基準】

- S: 学科内 (40名程度) で1, 2位
- A: 学科内で10位以内
- B: 学科内で20位以内

記入上の注意

- 1. ※印欄は, 記入しないでください。
- 2. 推薦書の記入者は, 原則として本人を指導した教員としてください。

(6) 課外活動

ホームルーム活動, クラブ活動及びボランティア活動について, 当人の役割・役職名及び具体的な活動内容等を学年別に記入してください。

第1学年	
第2学年	
第3学年	
第4学年	
第5学年	

(7) 特記事項

--

電子情報通信工学専攻推薦選抜用

受験番号

※

推 薦 書

令和 年 月 日

香川高等専門学校長 殿

学校名：

学校長：

印

下記の者は、学業成績、人物ともに優秀であり、貴校専攻科入学者としてふさわしい資質をもつ者として認め、推薦します。

記

推薦学生氏名

出身学科

卒業見込年月

令和 年 月

推薦書記入者の
職・氏名

下記の基準により（ ）内に評価（S, A, B）を、□内に評価を裏付ける具体的内容を記入してください。

(1) 技術者を目指す者としての倫理観と責任感がある人

()

(2) 電子情報通信分野の基礎を修得した人

()

(3) 研究や開発に主体的に取り組む意欲がある人

()

*裏面にも記入願います。

【評価基準】

S: 学科内(40名程度)で1, 2位

A: 学科内で10位以内

B: 学科内で20位以内

記入上の注意

1. ※印欄は、記入しないでください。

2. 推薦書の記入者は、原則として本人を指導した教員としてください。

(4) 国際コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につけた人

()

--

【評価基準】

S: 学科内(40名程度)で1, 2位
A: 学科内で10位以内
B: 学科内で20位以内

記入上の注意

1. ※印欄は, 記入しないでください。
2. 推薦書の記入者は, 原則として本人を指導した教員としてください。

(5) 課外活動

ホームルーム活動, クラブ活動及びボランティア活動について, 当人の役割・役職名及び具体的な活動内容等を学年別に記入してください。

第1学年	
第2学年	
第3学年	
第4学年	
第5学年	

(6) 特記事項

--

社会人特別選抜用

受験番号

※

推薦書

令和 年 月 日

香川高等専門学校長 殿

所在地：

企業等名：

所属企業等の長：

印

下記の者は、当社（機関）において勤務成績が優秀であり、貴校専攻科
入学者にふさわしい資質をもつ者として認め、推薦します。

記

志願者氏名

生年月日

所属部課

昭和・平成

年

月

日生

人物	
勤務態度	
志望専攻に対する適性	
専攻を希望する 動機・理由	

記入上の注意

- ※印欄は、記入しないでください。
- アドミッション・ポリシーを参考にして記入してください。

推薦選抜用

令和8年度 香川高等専門学校専攻科

志望理由書

ふりがな		受験番号	※
氏名			
専攻科入学後に取り組みたい 研究テーマ			
専攻科入学後に指導を受けたい特別研究指導教員	指導教員氏名		
香川大学創造工学部指導予定教員	指導教員氏名		

次ページからの(1)～(4)の項目について、専攻科の教育方針、志望する専攻のアドミッションポリシー、教育内容と特色を踏まえ、自己分析をもとに具体的に述べてください。

注意事項

- ※印欄は、記入しないでください。
- 正確かつ明瞭に、楷書でペン書き(黒色)してください。
- 専攻科入学後に取り組みたい研究テーマは、専攻科入学後に指導を受けたい特別研究指導教員と相談のうえ記入してください。
- イノベーション創造型連携教育プログラムへ履修を希望する者は、香川大学創造工学部指導予定教員も記入してください。
- word等で志望理由書を作成する場合は、氏名欄は自署してください。
また、印刷する際には長辺綴りの両面印刷を行ってください。
- 本紙を含め3枚をまとめてご提出ください。

(2) これまでに身につけた専門基礎について (400 字程度)

A large rectangular box with a solid black border, containing horizontal dotted lines for writing. The box is intended for a 400-character response.

(4) 自身がこれまでに身につけた語学力, コミュニケーション力について (400 字程度)

A large rectangular box with a solid black border, containing horizontal dotted lines for writing. The box is intended for a 400-character response.

学力選抜用・社会人特別選抜用

令和8年度 香川高等専門学校専攻科

志 望 理 由 書

ふりがな		受験番号	※
氏 名			

記入上の注意

1. ※印欄は、記入しないでください。
2. 正確かつ明瞭に、楷書でペン書き（黒色）してください。
3. word 等で志望理由書を作成する場合は、氏名欄は自署してください。

令和8年度香川高等専門学校検定料の振り込みについて

1. ゆうちょ銀行以外の金融機関から振り込む場合は、下記の振込用紙を用い、太枠内〔依頼日・依頼日・依頼日（フリガナ）・住所・電話〕を黒のボールペンで正確に記入し、必ず金融機関の窓口で振り込んでください。
2. ゆうちょ銀行から振り込む場合は、募集要項「出願手続」の「検定料」の記載事項に留意のうえ、振り込んでください。
3. 下記振込用紙の「振込金証明書」は、検定料振込金証明書貼付用紙に貼り付けてください。
4. 「領収証書」は、改めて本校から発行しませんので、「振込金（兼手数料）受取書」を大切に保管してください。
5. 振込手数料は、志願者本人の負担をお願いします。
6. 検定料の振込期間は次のとおりです。

推薦選抜：令和7年4月14日(月)～4月24日(木) 学力選抜：令和7年5月19日(月)～5月29日(木) 社会人特別選抜：令和7年5月19日(月)～5月29日(木)

取 扱 店 の 方 は 必 ず 整 理 番 号 ・ 氏 名 を 打 電 し て く だ さ い 。

令和8年度香川高専検定料 振込金証明書

依頼日	令和 年 月 日	令和8年度	香川高専検定料
金額	¥ 1 6 5 0 0	振込手数料	※振込手数料(消費税込)は志願者負担
振込先	百十四銀行 栗林支店 普通 1274656	金額	¥ 1 6 5 0 0
受取人	トウコウコウトウセンモンカウコウキョウホブ 独立行政法人国立高等専門学校機構本部	現金	
志願者	整理番号	当店券	
	フリガナ	他店券	
氏名	フリガナ	住所	
	フリガナ	電話	

上記金額正に受取
りました。
(取扱店)

銀行
支店

金融機関受付印

[学校提出用]

取扱店 → 志願者 → 学校

令和8年度香川高専検定料 振込金(兼手数料)受取書

依頼日	令和 年 月 日	令和8年度	香川高専検定料
金額	¥ 1 6 5 0 0	振込手数料	※振込手数料(消費税込)は志願者負担
振込先	百十四銀行 栗林支店 普通 1274656	金額	¥ 1 6 5 0 0
受取人	トウコウコウトウセンモンカウコウキョウホブ 独立行政法人国立高等専門学校機構本部	現金	
志願者	整理番号	当店券	
	フリガナ	他店券	
氏名	フリガナ	住所	
	フリガナ	電話	

上記金額正に受取
りました。
(取扱店)

銀行
支店

金融機関受付印

[志願者(本人)保管用]

取扱店 → 志願者

振込依頼書〔電信扱〕

依頼日	令和 年 月 日	令和8年度	香川高専検定料
振込先	百十四銀行 栗林支店 普通 1274656	振込手数料	※振込手数料(消費税込)は志願者負担
受取人	トウコウコウトウセンモンカウコウキョウホブ 独立行政法人国立高等専門学校機構本部	金額	¥ 1 6 5 0 0
志願者	整理番号	当店券	
	フリガナ	他店券	
氏名	フリガナ	住所	
	フリガナ	電話	

※ゆうちょ銀行からの振込は、できません。
※ATM(現金自動預払機)等による振込は、できません。

[取扱店保管]

取納印または振替印

検定料振込金証明書貼付用紙

受験番号	※
氏名	

※印欄は、記入しないでください。

のりしろ

・**ゆうちょ銀行以外**の金融機関から振り込んだ場合
金融機関受付印のある「検定料振込金証明書(学校提出用)」を、
裏面にのりを付けて、ここに貼ってください。

の
り
し
ろ

・**ゆうちょ銀行**から振り込んだ場合
ゆうちょ銀行発行の「振込依頼書(お客さま控)」を、
裏面にのりを付けて、ここに貼ってください。

460円分の
切手を貼付
すること

(志願者名)

受験票在中

簡易書留

殿

独立行政法人 国立高等専門学校機構
香川高等専門学校

高松キャンパス

学務課 入試係 TEL 087-869-3866
〒761-8058 香川県高松市勅使町355番地

詫間キャンパス

学生課 教務係 TEL 0875-83-8516
〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田551番地

料金別納
郵便

(志願者名)

Blank rectangular area for the applicant's name.

入試結果通知

簡易書留

殿

独立行政法人 国立高等専門学校機構
香川高等専門学校

高松キャンパス

学務課 入試係 TEL 087-869-3866
〒761-8058 香川県高松市勅使町355番地

詫間キャンパス

学生課 教務係 TEL 0875-83-8516
〒769-1192 香川県三豊市詫間町香田551番地